



ようこそ  
**大村へ**  
アクセスマップ

- 凡例**
- JR九州
  - 国道・県道
  - 西九州自動車道
  - 長崎自動車道
  - 航空機
  - 高速船

空の交通(空路 JAL/ANA/SNA/ORC)	
東京(羽田) →	約1時間40分 → 長崎空港
名古屋(小牧) →	約1時間15分 → 長崎空港
名古屋(中部) →	約1時間20分 → 長崎空港
大阪(伊丹) →	約1時間10分 → 長崎空港
宮崎 →	約45分 → 長崎空港
鹿儿岛 →	約35分 → 長崎空港
沖縄(那覇) →	約1時間30分 → 長崎空港
五島 →	約30分 → 長崎空港
壱岐 →	約30分 → 長崎空港
対馬 →	約35分 → 長崎空港

陸の交通	
マイカー 福岡 →	大村IC → 約1時間30分
高速バス 天神バスセンター →	JR大村駅 → 約1時間40分
J R 博多駅 →	JR大村駅 → 最速約1時間55分

海の交通	
ハウステンボス →	長崎空港 → 約50分

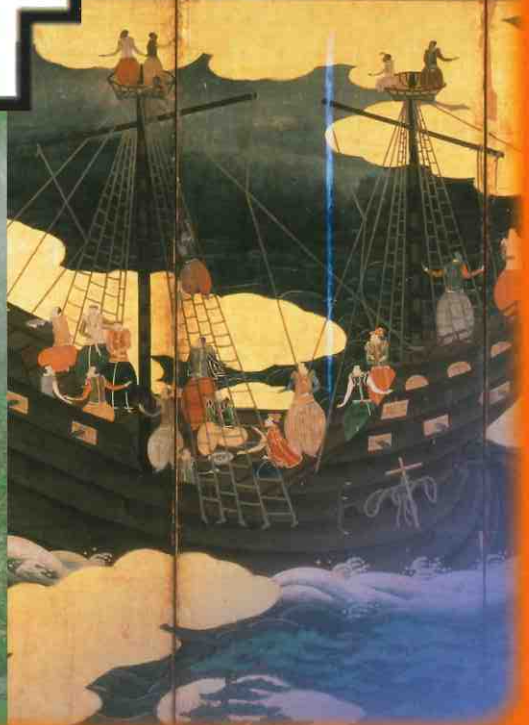
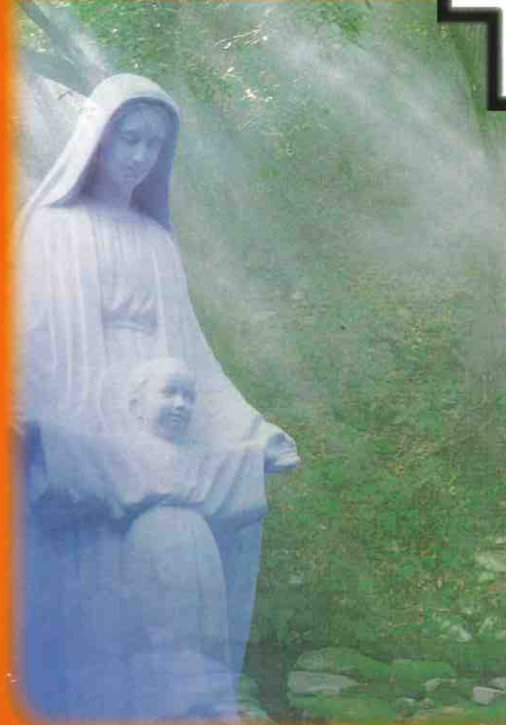
◆お問い合わせ  
大村市観光振興課  
〒856-8686 長崎県大村市政島1-25  
TEL0957-53-4111 FAX0957-54-7135  
<http://www.omuranavi.jp/>  
[kankou@city.omura.lg.jp](mailto:kankou@city.omura.lg.jp)

(社)大村市観光コンベンション協会  
〒856-0834 長崎県大村市政島1-45-3  
TEL0957-52-3605 FAX0957-52-3652  
<http://www.e-oomura.jp/top.html>

助成：(財)空港環境整備協会



日本最初のキリシタン大名  
**大村純忠のまち**  
おおむらキリシタンマップ



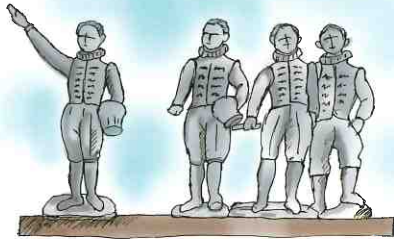
# 歩いてぶらり キリシタンコース

3時間  
コース



## ① 森園公園

長崎空港が目にある公園です。  
天正遣欧少年使節の像がある所です。



## ② 天正遣欧少年使節顕彰之像

彼らが帰国して400年目を記念し、四少年の偉業をたたえ顕彰像がたてられました。左から伊東マンショ、千々石ミゲル、原マルチ、中浦ニコリアンです。

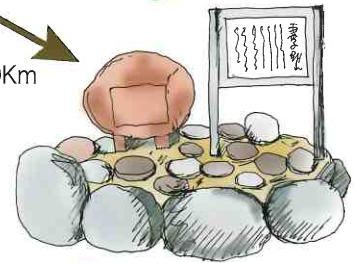
12分  
0.9Km



## ③ 放虎原殉教地

郡崩れで捕らえられたキリシタン131人が処刑された所です。

13分  
1.0Km



## ④ 妻子別れの石

郡崩れの逮捕者が斬罪所に連れて行かれる時、送ってきた家族や親戚の人たちと、最後の別れを惜しみ、水盃を交わした所と伝えられている場所です。

クイズ②

日本でただ一つの外国への窓口として繁栄した長崎を開港したのは誰？

55分  
2.9Km



## ⑧ 首塚跡

郡崩れの処刑者の首を埋めた所といわれています。

15分  
1.2Km



## ⑦ 胴塚跡

郡崩れの処刑者の胴を、埋めた所といわれています。

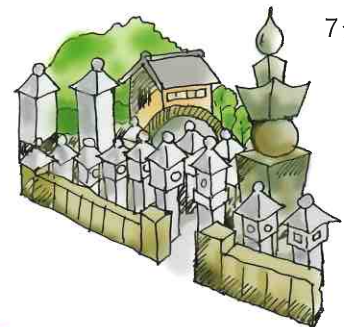
14分  
1.1Km



## ⑥ 獄門所跡

ここは長崎街道筋で、各地の人々が往来した所でした。郡崩れの時、放虎原の斬罪所で処刑された人の首を塩づけにして、20日間みせしめのため、さらされた所です。

18分  
1.4Km



## ⑤ 国史跡・大村藩主大村家墓所(本経寺)

大村家歴代藩主とその一族の墓。キリシタン禁令により日蓮宗に改宗した大村家の菩提寺として建てられました。六メートルを超える様々な墓がたち並び。

7分  
0.5Km

巡ってみよう！ 大村キリシタンコース(車・タクシー)もごさいます。詳しくは裏面に掲載！

# 大航海時代と大村純忠

日本が戦国時代だった頃、西洋では大航海時代。スペインと領土拡大を競っていたポルトガルが日本に到達した！

大村純忠は戦国大名にして日本最初のキリシタン大名である(1533-1587)。洗礼名ド・バルトロメオ。当時肥前最強の戦国大名有馬晴純の次男として生まれた。有馬氏の圧力によって大村純前の養嗣子となり、いっぽう純前の実子又八郎は武雄領主(佐賀県武雄市) 後藤氏へ出された。1550年、純忠は大村家を相続したが、家中は「親類中まで純忠不和」(大村記)に陥った。

## 横瀬浦を開港 ポルトガル貿易を始めた

1561年、松浦領平戸(長崎県平戸市)でポルトガル船の船長らが日本人に殺害される宮の前事件が起こった。すでに貿易港として定着していた平戸だったが、キリスト教の布教が思うように進まなかったこともあり、大村領横瀬浦(長崎県西海市)に目を付けた。当時、純忠は領国経営がうまく行かず、「精神的にも物質的にも大きい利益」(フロイス日本史)を期待して港を開くとともに、キリスト教の布教も許した。

**1520**  
大村の歴史上有名な合戦は中岳の合戦ともう一つは?

## キリスト教洗礼を受ける

イエズス会宣教師がポルトガル人に対して、大きな影響力を持っていることを知っていた純忠は、宣教師に対して住居の提供など便宜をはかった。結果として横瀬浦にはぎわい、純忠の財政改善策は成功した。

1563年、純忠は家臣とともにコスメ・デ・トーレス神父から洗礼を受けた。しかし、純忠の信仰は家臣達の目には過激なもの映った。

## 長崎開港

武雄へ出された又八郎は、後藤貴明と名を変えていた。彼と大村家中の反純忠派らは手を結び、純忠を襲うとともに1563年、横瀬浦を焼き払った。純忠は貿易を続けるため、福田を経て長崎を新たな港とした。

港を見下ろす丘の上に大村町など六町を建設し、キリシタンが自治する貿易都市として発展した。大きな利益を生む長崎は佐賀領の戦国大名竜造寺氏らから狙われ、やがて六町は堀などで防御され、ついには長崎と茂木がイエズス会へ譲られるに至った。

# 純忠の想い?

戦国時代の戦乱の中で大村領主として領土を守り発展させていくために、ポルトガル貿易がもたらす利益は是非とも欲しいものだった。そのためには、キリスト教に入信し宣教師との関係を良好に保ち、大村領内の家臣の考えを一つにしたいと考えていた。

# 三城城 周辺領主との争いに応じ、純忠は三城城に移り住んだ



戦国時代、大村氏の拠点の城だったこの城は、平地との比高約30mの小高い地形をうまく利用した中世的な古いつくりを持っている。主要な3つの曲輪(城内の平坦な広場)は大規模な横堀で分断され、半ば独立している。これに小さな曲輪を合わせている。玖島城(大村城)のような高い石垣はなく、堀や土手など実戦的な防御によって敵の侵入を防いだ。

# 天正遣欧少年使節

## 日本最初のヨーロッパ公式使節

大村純忠、大友宗麟そして有馬晴信らキリシタン大名は、ヨーロッパを見聞させ、日本を紹介するため、1582年、10代の少年4人をローマへ派遣した。少年たちは危険な航海を乗り越え、ローマ教皇に謁見する大役を果たし、ヨーロッパ諸国に日本が優れた文明国であることを認識させた。8年半後、無事帰国し、活字印刷機などを持ち帰った。しかしながら、すでに日本は禁教を始めており、少年たちは活躍の場を失い、様々な苦難を強いられた。



- ◆正使 伊東マンショ (大友領都於郡出身) 1612年 長崎で病死
- ◆正使 千々石ミゲル (有馬領千々石出身) 1602年頃 棄教
- ◆副使 原 マルチノ (大村領波佐見出身) 1614年頃 マカオ追放、病死
- ◆副使 中浦ジュリアン (大村領中浦出身) 1633年 長崎で処刑

# 大村純忠終焉の地



坂口館ともいう。竜造寺隆信によって隠居させられた純忠が、晩年を過ごした館のあった場所。庭園の泉水と伝えられる場所とともに、史跡公園として整備されている。公園整備に伴う発掘調査によって、純忠時代の建物跡や碗など生活用品が多数見つかった。

室町時代  
戦国時代

- 1467 応仁・文明の乱(～77)
- 1533 ◆大村純忠、有馬晴純の次男として生まれる
- 1543 ポルトガル人が鉄砲を伝える
- 1549 キリスト教の伝来(ザビエル)
- 1562 ◆純忠、横瀬浦開港
- 1563 ◆純忠、キリスト教洗礼を受けキリシタン大名に
- 1564 ◆純忠、三城城に移る

世界史

- 1492 コロンブスがアメリカに到達
- 1498 パスコ・ダ・ガマがインドに到達
- 1517 ルターが宗教改革を始める
- 1519 マゼランが世界周航に出発する

安土桃山時代

- 1570 ◆喜前、洗礼を受ける
- 1571 ◆純忠、長崎港の開港
- 1572 ◆後藤貴明ら三城を攻める
- 1573 室町幕府が滅びる
- 1582 ◆遣欧少年使節が長崎港から出発
- 1585 ◆遣欧少年使節、ローマ法王に拝謁
- 1587 ◆大村純忠、坂口館で没
- 1587 伴天連追放令
- 1590 豊臣秀吉が天下を統一する
- 1590 ◆遣欧少年使節帰国
- 1597 ◆二十六聖人殉教
- 1599 ◆喜前が玖島城(大村城)築城
- 1600 関ヶ原の戦い

世界史

1581 オランダがスペインから独立

ルネサンスが全ヨーロッパに広まる



# キリシタン弾圧と長崎没収

1587年、純忠の死去に合わせたかのように、豊臣秀吉は伴天連追放令を出した。続いて長崎を没収した。その後長崎は徳川氏の本拠となり、明治時代まで大村領に戻ることにはなかった。

さらに秀吉は1597年、京・大坂の宣教師や信者を捕らえ、長崎西坂の丘へ連行し処刑した。これが二十六聖人殉教で、この様子はローマへも伝えられたという。以後、キリスト教徒の大規模な殉教が始まる。

国史跡・大村藩主大村家墓所(本経寺) ▶ 大村市古町1丁目  
大村家歴代藩主とその一族の墓。6mを越す様々な形の墓が建ち並ぶ。

## 仏教への回帰

大村家は徳川家康から特別にキリスト教信仰を許され、熱心な信仰を続けていたが、天領と大村領の替地問題から、1606年、大村藩は江戸幕府の禁教令(1614年)に先駆けて禁教した。



本経寺

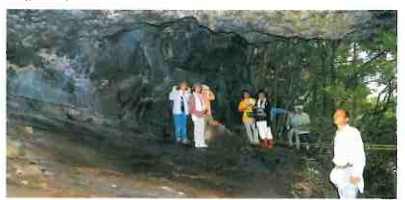


▲大村出土のメダリオン「無原罪の聖母」(県指定有形文化財)

## 郡崩れ キリスト禁教令から約半世紀、潜伏キリシタン発覚

江戸時代、幕府はキリスト教信仰を禁止し、キリシタンを厳しく弾圧した。大村藩でもキリシタンは姿を消したはずだったが、1657年、現在の大村市北部にあたる郡村を中心に潜伏キリシタンが見つかり、603人もが捕まった事件。逮捕者が多すぎたため、大村のほか、長崎、佐賀、平戸、島原の牢に分けられた。結局、打ち首406人、牢死78人、永牢20人、赦免99人になった。

禁教により、外海や五島へキリシタンが渡ることになった。また五島藩主が大村藩主に開墾農民の移住を頼んだのがきっかけで、1797年以降、大村藩海外地区から移り住んだ三千余人は潜伏キリシタンであった。彼らの子孫がおよそ250年後に復活することになる。



▲仏の谷キリシタン洞窟 大村市中岳町 郡崩れといわれる事件の発端となった洞窟。1988年10月、大村の信徒によって発見された。



板路絵▶

江戸時代

- 1603 徳川家康が征夷大將軍となる
- 1605 ◆大村喜前、宣教師と断交
- 1605 ◆本経寺建立
- 1606 ◆大村藩禁教
- 1614 全国禁教令
- 1617 ◆帯取殉教
- 1633 鎖国令が出される
- 1637 島原の乱がおこる
- 1657 ◆郡崩れおこる
- 1658 ◆郡崩れの逮捕者処刑

世界史

- 1602 オランダ東インド会社設立
- 1640 イギリスの清教徒革命(~60)
- 1661 フランスのルイ14世の絶対王政
- 1687 ニュートンが万有引力の法則を発見

# キリシタン弾圧の地

■妻子別れの石 杭出津西小路墓地  
ここは郡崩れの殉教者が妻子と水杯を交わし、最期の別れを告げ、処刑場へと向かった所です。この別れの石は涙石とも呼ばれ、そのため今でも苔が生えないと伝えられています。



■放虎原殉教地 協和町  
郡村を中心に潜伏キリシタンが検挙されました。大村では1658年、放虎原において131人が処刑されました。



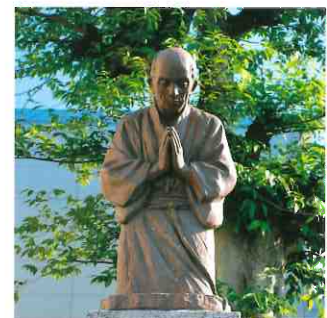
■獄門所跡 松並1丁目  
放虎原で処刑された131名の首は、塩漬にされ、獄門所で20日間さらし首にされました。この前の道は、当時の長崎街道です。



■胴塚跡 桜馬場2丁目  
郡崩れで、処刑されたキリシタン131名の胴体を埋めた場所といわれている所です。



■首塚跡 原口町  
処刑したキリシタンの胴体と首と同じ場所に埋めるとよみがえると恐れられていたため、郡崩れの処刑者の首は500メートル離れた場所に埋められたと伝えられています。



■帯取殉教地跡 今富町  
この付近は、大村で最初の殉教地と言われる場所です。福者ジョアン・パウティスタ・マシャド神父とペドロ・デ・ラ・アスンシオン神父が処刑された所です。これを見た者の中にはキリシタンにかえった者もいた。



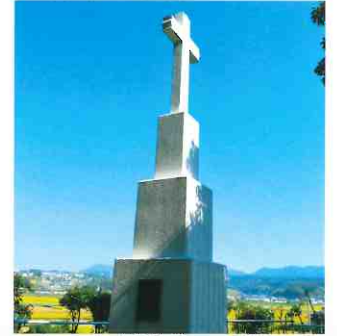
■大村今富のキリシタン墓碑(県史跡) 今富町  
大村家の家臣の墓と伝えられるキリシタン墓碑で、その後キリシタンではない事を示す為に、底面を正面に直立させ戒名を刻んだものです。



■田下のキリシタン様式墓碑(市史跡) 宮代町  
大村市内では少ないキリシタン墓碑の一つ。1653年の銘が刻まれています。



■鈴田牢跡 陰平町  
元和5年(1619年)から8年間、外国人宣教師ら30数名が閉じこめられていた牢屋の跡です。福者スピノラ神父ら25名は長崎の西坂に送られ、福者フランコ神父ら8名は、大村の放虎原で殉教したと言われています。



日本最初のキリシタン大名  
大村純忠のまち

# おおむら キリシタンマップ



**タクシーで行く巡礼コース**

約3時間コース

大村市内

- ↓ 約10分
- 1 放虎原殉教地**
- ↓ 約5分
- 2 妻子別れの石**
- ↓ 約20分
- 3 鈴田牢跡**
- ↓ 約15分
- 4 大村市立史料館**
- ↓ 約5分
- 5 大村藩主大村家墓所(本経寺)**
- ↓ 約10分
- 6 大村純忠史跡公園**
- ↓ 約10分
- 7 帯取殉教地跡**
- ↓ 約5分
- おおむら夢ファーム「シュシュ」
- ↓ 約10分
- 大村市内

1時間・2時間コースもあります。  
お問い合わせは大村市観光コンベンション協会へ  
TEL0957-52-3605

**7**

長崎自動車道  
→ 至佐世保  
→ 至諫早

ライスセンター

今富キリシタン墓碑

帯取殉教地跡

今富キリシタン墓碑



**食べてみよう大村の味**

**大村寿司**

**塩ゆで落花生**

**へこはずしおこし**

戦国時代、領主大村純伊(すみこれ)が戦いに敗れおおよそ6年間の流浪の末、領地を取り戻した時、それを喜んだ領民たちが取り急ぎ御飯と具をもろぶたに詰めた押し寿司をお祝いに出したのが始まりといわれ、将兵たちは脇差で四角に切って食べたと伝えられています。

大村の赤土畑で獲れた新鮮な落花生を昔ながらの大きな平釜に入れ、塩などで味付けして、約2時間半ゆでます。おやつやビール・お酒のおつまみに最適で、大人から子どもまで大村人の必須食アイテムです。

米を蒸し乾燥させたものを煎り、自家製の水飴をまぶし黒砂糖を入れ作られたもので、創業延宝7年(1679)320年余りも前からこの製法は変わりません。「へこ」とは男性の下着で、あまりの美味しさに「へこ」がはずれるのも気づかなかった故事から付けられたといわれています。

**特産品と工芸**

**松原鎌・包丁**

**三彩焼**

今から500年ほど前、平家の一族で名刀師の子孫が松原に住みつき農民の要望に応じて月形の鎌を作ったのが始まり。猟場の黒打ちといって真ん中に鋼を入れて刃こぼれを防いでいること、磨きをかけず地のままの色であること、しかも全行程手作りという名品です。

長与三彩は幻の三彩といわれています。それを見事開花させたのが、三彩の里の秀山窯です。緑、青、紫の三種の色が織りなす色合い、一つは欲しい逸品です。

お問い合わせは

**大村市観光振興課**  
〒856-8686 長崎県大村市玖島1丁目25番地  
TEL:0957-53-4111(代) FAX:0957-54-7135  
<http://www.omuranavi.jp/>

**(社)大村市物産振興協会**  
〒856-0831 長崎県大村市東本町1-1  
TEL&FAX:0957-54-1061  
<http://www.omcbk.org/>

**(社)大村市観光コンベンション協会**  
〒856-0834 長崎県大村市玖島1丁目45番地3  
TEL:0957-52-3605・FAX:0957-52-3652  
<http://www.e-oomura.jp/top.html>

**大村市観光案内所**  
TEL&FAX:0957-53-6060

**おおむら歴史観光ボランティアガイドの会**  
お申し込み・お問い合わせTEL0957-52-3605

携帯でチェック  
大村市の情報案内!

おすすめ  
ドライブコース

車でゆったりコース -----は  
巡礼コース



1 時間コース

- 大村市内
- 1 放虎原殉教地
- 約10分
- 5 大村藩主大村家墓所(本経寺)
- 約15分
- 6 大村純忠史跡公園
- 大村市内

2 時間コース

- 大村市内
- 1 放虎原殉教地
- 約5分
- 2 妻子別れの石
- 約5分
- 5 大村藩主大村家墓所(本経寺)
- 約15分
- 6 大村純忠史跡公園
- 約10分
- 7 今富キリシタン墓碑
- 約10分
- 8 首塚跡
- 約5分
- 9 胴塚跡
- 大村市内

3 時間コース

- 大村市内
- 天正遣欧少年使節顕彰之像
- 約5分
- 1 放虎原殉教地
- 約5分
- 2 妻子別れの石
- 約5分
- 5 大村藩主大村家墓所(本経寺)
- 約5分
- 4 大村市立史料館
- 約15分
- 3 鈴田牢跡
- 約10分
- 6 大村純忠史跡公園
- 約10分
- 7 今富キリシタン墓碑
- 約5分
- 7 帯取殉教地跡
- 約10分
- 8 首塚跡
- 約5分
- 9 胴塚跡
- 大村市内



0.5km 1km 1.5km 2km

長崎空港



1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9

G H I J K L M